

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年11月30日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

- 1. GIグレード 0件
- 2. GIIグレード 0件
- 3. GIIIグレード 8件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 備考 |
|-----|-----|---|----|
| 1 | 1号機 | 高圧炉心スプレイディーゼル冷却海水系の熱交換器海水側差圧指示計の指針にずれを確認した。当該指示計を点検・修理。 | |
| 2 | 2号機 | 計装用圧縮空気系圧縮機(A)において、気水分離器の凝縮水排水装置に開固着を確認した。当該装置を点検・修理。 | |
| 3 | 3号機 | 所内用圧縮空気系の圧縮機(A)において、アンローダ電磁弁用フィルタ入口弁のグランド部から微量の空気(汚染なし)の漏れを確認した。当該グランド部を点検・修理。 | |
| 4 | 4号機 | 制御棒駆動水ポンプ(A)出口弁のグランド部に水のにじみを確認した。当該グランド部を点検・修理。 | |
| 5 | 5号機 | 計装用圧縮空気系の空気貯槽ドレンラインにおいて、凝縮水排水装置からドレンが自動で排水されないことを確認した。当該装置等を点検・修理。 | |
| 6 | 5号機 | タービン補機冷却水ポンプ(A)ベント弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。 | |
| 7 | 7号機 | 原子炉水位・圧力用記録計のうち原子炉水位のベンに振れ(変動)を確認した。当該記録計を点検・修理。なお、当該記録計へ信号を発信する水位計の指示値に振れ(変動)はなし。 | |
| 8 | その他 | 南新渦幹線1L引留碍子洗浄弁の点検時、弁動作時に駆動装置モーターから異音を確認した。当該駆動装置モーターを修理。 | |
| - | 1号機 | タービン駆動原子炉給水ポンプ排気室の圧カスイッチに設定値のずれを確認した。当該スイッチを点検・修理。 平成23年12月27日再審議にてグレード変更 GIII→その他 | |